

■ 中央発條株式会社 健康経営宣言



中央発條グループは、「創る技術」を社会に活かす、「人の英知」で未来を拓く、「夢に向かって」挑戦し続けることを企業理念とし、信頼され続ける100年企業を目指して参りました。このように事業を継続し、発展し続けられたのは、お客様、仕入先様そして当社のひとり一人の従業員とその家族のおかげです。その従業員が今後も、健康であり続け、安心・安全な職場で働くことができる環境づくりに取り組むことを宣言します。

笑顔・健康・明るい職場
健康：矢なび初めてわかる
大切な財産です。

2021年10月1日

代表取締役社長

高江 暁

■ 健康経営組織体制

社長が「健康経営責任者」となり、副社長が「健康経営推進責任者」、人事総務部が「健康経営推進事務局」として関係者団体と主体的に関与・相互連携を取りながら健康経営を進めていきます。



健康づくりの取り組み

健康づくりフェスティバル

全社イベントとして、健康づくりフェスティバルとを開催しています。従業員の健康促進を目的として、部署対抗駅伝大会や様々な運動競技を行い、部内のコミュニケーション向上、職場一体感の醸成、運動習慣の定着を図ります。また、従業員の家族を対象とした運動競技、イベントスペースの設置やキャラクターショーなど家族で楽しめるイベントも実施しています。



大高緑地にて実施

生活習慣病対策セミナー(生活習慣の指導実施)

トヨタ関連部品健康保険組合が主催する従業員が健康に生活できるための生活習慣病対策のセミナーを随時実施しています。これまで行ってきたセミナーは高血圧改善、メタボ改善、体重4%減量、脱タバコなどで、これを機に健康に対する意識の向上を目指しています。



”体重4%減量”セミナーの様子

ヘルシーメニューの導入

健康促進活動の一環として食堂ではヘルシーメニューの提供を行っています。サラダバーやサラダメニューの拡張(1種類→3種類)や減塩デーの導入、ノンフライデーの導入を行いました。食事の満足感を損なわないよう、給食業者と協力を得ながら従業員の健康促進を図っています。



”ごちそう”サラダ



ノンフライメニュー